

令和元年度第4回仙北地域協議会会議録

令和元年12月2日

仙北地域協議会

令和元年度第4回仙北地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	2
■協議	3
(1) 地域枠予算について	3
(2) 「令和元年度大仙市仙北地域の未来（あす）を語る会」について	8
■報告	10
(1) 第5期地域協議会委員（令和2～4年度）選任に関する方針	10
■その他	10
■閉会	11
■署名	11

令和元年度 第4回仙北地域協議会 会議録

■日 時：令和元年12月2日（月） 午後6時

■会 場：さくまる館 大研修室

■出席委員：11名

石田 常盤、大釜 滝浩、大河 奈々子、後藤 孝子、
小松 郁子、小柳 伸一、佐藤 あや子、佐藤 美佐子、
佐藤 隆造、藤原 稔、吉田 利雄

■欠席委員：5名

草薨 美香、タバルスキ マイケル、中村 健秀、原 隆新、
森 元通友

■出席職員：7名

藤嶋 勝広（仙北支所長）	高橋 明子（市民サービス課長）
佐藤 治彦（農林建設課長）	小松 暢子（仙北公民館長）
佐藤 漱（仙北公民館主事）	佐々木 励二（地域活性化推進室主査）
川原 文人（地域活性化推進室主任）	

■次 第：

- 1 開 会
 - 2 会長あいさつ
 - 3 支所長あいさつ
 - 4 会議録署名委員の指名
 - 5 協 議
 - 6 そ の 他
 - 7 閉 会
-

(午後 6時 開会)

○吉田会長（以下「会長」と表記）

どうも、お晩でございます。足元の悪い中、また疲れているなかであったと思いますが、ご出席いただきましてありがとうございます。今年も早いもので師走の2日目になってございますが、今年は国の大きな行事もありましたし、また、先般この協議会で協議していただいた、仙北中学校が非常に大きい思い出を作ってくれましたし、地域に素晴らしい感動をいただきました。これも、皆さんからご審議いただいて、力強い応援もあったのかなと思います。

今日もいろいろと提案・議案があります。皆さんから、限られた時間ではありますが、忌憚のないご意見を出していただきながら、進めてまいりたいと思います。よろしく申し上げまして挨拶に代えます。今日はご苦労様でございます。

○藤嶋支所長（以下「支所長」と表記）

お晩です。私からは、先月16日に東京で開催されました、ふるさと会のことを少しご紹介させていただきます。今年25周年ということで、春にはふるさと会の役員の方々がここに来ていただいて、中学校への応援というようなこともありまして、この会場で4月19日に交流会を開催しております。11月16日は、応援する会、吉田会長さんのほか会員をはじめ、市からは佐藤副市長、大仙市から80名近い参加があり、全体で160名弱ということで、盛大に参加してきました。その中で、地域予算を使わせていただいた、アニバーサリーコンサートということで、あじさいコーラスの皆さん、地元のかさはらもとじさん、横堀出身の小松ミユキさんをお願いして、あじさいコーラスの皆さんからはいろいろ披露してもらった中で、亡くなってしまったのですが、上高梨の茂木勝之さんが作った「仙北平野」という曲を謳ってもらいました。もとじさんからは、大曲の花火のフィナーレの曲である、「いざないの街」を、もとじさんの持ち歌にしたそうで、歌っていただきました。小松ミユキさんは、当日、他の収録と重なってしまい、ビデオ出演ということで大いに盛り上がりもらいました。小松ミユキさんの収録について申しますと、「ネプリーグ」、月曜に8チャンネルでやっている番組ですが、今日このあと7時から収録したものを放映するそうです。ぜひ見ていただければと思います。タレント活動するときは、「セレン」という名前で、歌の上手いキャラというのではなく、天然キャラを前面に出したタレント活動をする、今日そのデビューということなので、ぜひ、皆さんからも見ていただいて、この後さまざまな場面で応援していただければ、と思います。

今日、案件としては、地域予算と、今年で6回目になりますが「未来を語る会」、来年度以降の地域協議会委員の選任方針についても報告させていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○会長

それでは、今日の議事録署名委員を務めていただく委員を申し上げます。佐藤隆造委員

さんと小柳委員さんをお願い申し上げます。承諾いただいたところで、議事に入ります。地域枠予算について、資料No. 1にございます。No. 27「柵磨呂くん着ぐるみクリーニング」について、説明願います。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・行政主導型

No. 27「柵磨呂くん着ぐるみクリーニング」

事業目的：仙北地域のマスコットキャラクターとして平成27年度に柵磨呂くんが誕生し、平成28年度に地域枠予算を活用して着ぐるみが製作され、各種イベントに登場するなどして地域住民に親しまれてきた。着ぐるみについては製作以来クリーニングをしないまま4年目を迎えており、汚れ等もあることから、引き続き使用に供することができるようクリーニングするものである。

申請団体：仙北支所地域活性化推進室

申請額：22,000円（手数料等）

○会長

ありがとうございました。ただいま、柵磨呂くん着ぐるみクリーニングの地域枠予算活用の説明がございましたが、この件について、皆さんからご意見をいただきたいと思いますが、なにかございませんか。

（「ありません」の声あり）

「ありません」の声がりましたが、よろしいですか。

○大釜滝浩委員

4年も黙ってないで、もっと早くクリーニングした方がよかったのでは。かなり使い込んでいるみたいなので、もう少し頻繁に洗った方がいいと思います。

○会長

頻繁にクリーニングした方がよいとのアドバイスもございましたので、その辺を考慮しながら活用していただくことをお願い申し上げまして、可決させていただきます。

それでは、No. 28の「払田地区天筆賑わい創出事業」について、上程ください。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・市民主導型

No. 28「払田地区天筆賑わい創出事業」

事業目的：「払田柵の冬まつり」に合わせ、払田地区の天筆事業と子ども向けイベントのミニスキー大会・火振りかまくらを継続して実施することで、地域の交流

を促進させるほか、払田地区天筆及び払田柵の冬まつりの賑わいの創出を図る。

申請団体：払田柵真会

申請額：262,500円（補助金）

○会長

ただいま、説明いただきましたけれども、この件につきまして、皆さんからご意見をいただきたいと思えます。なにかございせんか。後藤委員さん、なにかございせんか。

○後藤孝子委員

参加者もかなり増加しているようで、これからもどんどん参加者が増えていくものと思えます。ミニスキーというのは、何cmくらいのものでしょうか。大人も乗れるのでしょうか。

○支所長

乗れます。

○後藤孝子委員

会場には、車は何台くらい駐車できますか。

○事務局（地域活性化推進室）

50～100台は駐車できます。

○会長

後藤委員さんからは、賛同ということによろしいですか。

○後藤孝子委員

はい。

○会長

佐藤あや子委員さん、いかがですか。

○佐藤あや子委員

継続事業ですので、続けていただきたいと思えます。

○会長

お二方からお話を伺いましたが、継続事業を尊重して認めたい、とのことでございましたが、その他ございせんか。なければ、可決させていただいてよろしいですか。

（「はい」の声多数）

ありがとうございます。

それでは、N o . 2 9 「除雪機械試乗体験会」について、こちらも継続事業になります。上程ください。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・市民主導型

N o . 2 9 「除雪機械試乗体験会」

事業目的： 市民の皆さんにとって、普段あまり接することのない除雪機械や除雪機械を操縦して行なう除雪作業に興味を持ってもらうことで、降雪期の深夜に行なわれている除雪作業に理解を深め、興味を持っていただきたい。

申請団体： 仙北地域除雪協議会

申請額： 2 0 7 , 5 0 0 円（補助金）

○会長

ありがとうございました。ただいま、N o . 2 9 の事業について説明いただきましたけれども、皆さんからご意見をいただきたいと思います。藤原委員さん、いかがですか。

○藤原稔委員

ありません。

○会長

承認ということでよろしいですか。

○藤原稔委員

はい。

○会長

ありがとうございます。石田委員さん、いかがですか。

○石田常磐委員

会場について、仙北ふれあい公園は、どこですか。

○大釜滝浩委員

仙北球場の横の駐車場です。おそらく、スポーツ雪よせと同日で、午前はこの体験会、午後にスポーツ雪よせ大会の予定で、2月の8日か9日あたりに実施する予定です。

○会長

ありがとうございました。今、事務担当をされている大釜委員さんから補足で、2月9日あたりに実施予定とのことのお話がありましたし、また、実施場所が野球場の西の駐車場ということで、交通の障害にならないと思います。その他ございませんか。よろしいですか。

(「はい」の声多数)

それでは、予定どおりの可決とさせていただきたいと思います。それでは、No. 30でございます、「仙北地域自治会連合会事業」について、説明願います。

○事務局（支所長）

配布資料に基づき説明。

- ・市民主導型

No. 30 「仙北地域自治会連合会事業」

事業目的：昨年度、当会の自主事業として安全な雪下ろし作業の普及啓発を図ることなどを目的として「雪下ろし技能講習会」を開催した。これを受け、今後、雪下ろし作業時に装着が義務付けられるハーネス等の装具を購入し、使用を希望する自治会に貸し出す事業を行なう。また、岩手県紫波町の都市再開発プロジェクトの視察研修を行い、住民自治のあり方や活動の仕方について、仙北地域の自治会活動に活かすことを計画している。

申請団体：仙北地域自治会連合会

申請額：335,601円（補助金）

○会長

ただいま説明いただきましたけれども、高所での雪下ろしの件については、労働法が変わりまして、ハーネスを使わなければならない、ということになりまして、講習を受けなければハーネスを使えなくて、誰か受けた人が一人いれば、その人から指導してもらうことによって使えるようになりますので、その人が地域に来て指導すれば使えるようです。

自治会がこのように動いてくれた、ということについては、私個人的に非常にありがたいです。やはり、自治会の方々がそういう活動をすることで、ぜひ支所長、市民サービス課長から育てていってほしいと思います。この件につきまして、皆さんからご審議いただきたいと思いますが、佐藤美佐子委員さん、いかがですか。

○佐藤美佐子委員

賃借料について、市のバスは出ないのですか。

○支所長

市のバスでこの時期に県外に行くには厳しいということで、あえて専門家のプロの運転手に依頼する形です。参加費は昼食代の一部です。

○会長

どのくらいの参加者を想定していますか。

○支所長

大型バス1台で、30人ほどの規模を予定しています。

○会長

佐藤委員さん、よろしいですか。

○佐藤美佐子委員

いいと思います。

○会長

小松委員さん、いかがですか。

○小松郁子委員

紫波町には実は去年、図書館関係の研修で行って来ました。ぜひ皆さんにも行ってきていただきたいと思います。

○会長

すでに視察しているとのことでしたが、今後の参考になりそうだとのことでした。2人の方からご意見いただきましたが、その他ございませんか。

○藤原稔委員

予算にある研修先への謝礼について、見学料金と考えてよろしいのでしょうか。

○支所長

そうです。研修先で設定している額です。研修の申込も結構あるようで、それなりにクオリティの高い研修を受けられると思います。

○会長

その他にご意見ございませんか。なければ、申請どおりに可決させてもらってよろしいですか。

(「はい」の声多数。)

ありがとうございました。皆さんから、ご理解いただいたものとさせていただきます。

次に、No. 31「仙北地域の未来を語る会」ですが、これについては、議事(2)にも別枠ですが、一括でご意見もいただいた方がいいと思いますが、いか

がでしょうか。

(「異議なし」の声多数)

それでは、事務局から説明願います。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・行政主導型

N o . 3 1 「仙北地域の未来を語る会」

事業目的：産業・観光・子育て・福祉・防災等さまざまな分野における地域の特色、課題、行政への要望、市民全体で行なう活動等に関する意見を出し、仙北地域の将来像について地域住民が自由に語り合う場を設ける。

申請団体：仙北支所地域活性化推進室

申請額：194,800円（報償費、印刷製本費、消耗品費、郵便料）

○会長

ただいま、仙北地域の未来を語る会について、事務局より説明いただきましたけれども、この件について、みなさんからご意見をいただきたいと思います。

事業の概要については、令和2年1月19日に開催したいというのが事務局からの提案でございます。内容につきましては、気象予報士の津田さんからお話しをいただいて、防災管理監の成田さんからもいただくということでございますが、いかがですか。今回をもって未来を語る会が6回目になりますよね。おそらく、他の地域ではこのような地域の掘り起こしはしていないと思うのですが、中学生などメンバーを変えながら5回やられてきて、パネルディスカッションしながら、地元で活躍したいという声もありました。やはり、我々大人が動かなければ、それに対して子どももアクションを起こせないという現状もあると思います。地域の状況を確認しながら活動できる環境はできたのかなと思います。

災害については、以前、小柳委員さんからも重視してもらいたいという意見がありましたが、気象予報士から、温暖化や水害のお話も伺えると思いますし、時期としてはいいと思います。その辺を踏まえながらご意見を伺いたいと思います。

佐藤隆造委員さん、いかがですか。

○佐藤隆造委員

最近ここはあまり大きい災害がなくて、災害は予測できないもので忘れた頃にやってくるとも言われますし、防災に的を絞ったというのは大変いいことだと思います。

○会長

ありがとうございます。小柳委員さん、いかがですか。

○小柳伸一委員

消防団に所属していますが、防災をテーマにしてやってくれるということで大変ありがたいと思っています。前にもお話したのですが、再来年に仙北地域で総合防災訓練が行なわれる予定になっていますので、今から気運を高めていくということからもすごくいいと思います。

○会長

ありがとうございました。大河委員さん、いかがですか。

○大河奈々子委員

自然災害が絶えないので、こういう防災対策はいいと思います。

○会長

事業については、三方から伺いましたけれども、的を射た事業だとの意見に思いますが、内容については、これから皆さんから意見を伺いたいと思います。方向・進め方について、私個人的になのですが、パネラーについて、地域協議会から私が出て、座長を務めながらパネラーというのはおかしいと思うので、私は座長をそのまま務めて、副会長の中村さんからパネラーになってもらうというのはいかがでしょうか。あと、もう2名となると、女性の方1人は入っていただくことで、男女平等の中でディスカッションしてもらった方がいいと思います。

○藤原稔委員

12名は多すぎないですか。この半分くらいでいいと思うのですが。

○会長

時間的に55分であれば、1人ずつパネラーやっても収まると思います。1人で5分喋るのは大変ですよ。

○支所長

人選していく中で、12名よりは当然少なくなってくると思います。

○会長

その中で調整していく、ということによろしいですか。

○支所長

はい。パネラーと座長は兼ねないで、この後詰めていきます。

○会長

そういうふうな状況ですが、この内容についてはいかがですか。石田委員さんいかがですか。

○石田常盤委員

特にありません。

○会長

小松委員さん、いかがですか。

○小松郁子委員

十分これでいいと思います。

○会長

そうすれば、事務局の提案の中で、パネラー等については修正してもらいながら、基本的にはこれでいくということできたいと思います。仙北地域の未来を語る会については、ご理解いただいたものとして、議事については（１）・（２）については、終わったということにさせていただいてよろしいですか。

（「はい」の声あり。）

はい、ありがとうございました。

それでは、６番の報告について、事務局からお願いします。

○事務局（支所長）

配布資料に基づき概要を説明。

- ・第５期地域協議会委員（令和２～４年度）選任に関する方針

○会長

支所長から説明がありましたが、ご理解いただければと思います。

「その他」でございますが、なにかございませんか。

○支所長

事務局からはないです。

○会長

委員の皆さんからはないですか。

（「なし」の声あり。）

なければ、今日の会を閉じたいと思います。貴重なご意見をありがとうございました。ご苦労様でございました。

(午後 7時05分 閉会)

仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

小柳 伸一

佐藤 隆造
